

森春濤 もりはる 漢詩人。文政二年四月一日尾張國生れ、明治二十二年十一月二十一日歿（八二九一六九）。講道直、宇希黄・浩甫、通稱春道。別號二十七八灣書樓、九十九峰軒、古愚、如戟、小東山、方丈、春濤髻史、春濤髻士、棟陰、道齋、香齋、永齋、廬等。梁川星巖等と學ぶ。明治七年東京小橋住、茉莉吟社を興し、雜誌「新文詩」を創刊主宰。森槐南の父。

縮著書「東京才人絶句」全二冊（縮、明治八年九月小江湖社藏梓）、

繆良蓮山 編

「文章游戲」全二冊（參訂、明治九年四月 大橋操吉 高橋源助 別助 年七）

「清二家絶句」全二冊（手抄、 永井二橋 森槐南 岩濑寛川、明治十一年十一月）二十

「自注・十一月茉莉詩店」、新瀉竹枝（明治十四年十月）二十七頁

・自刊、新瀉・小林（郎發兌）、春濤詩鈔全六冊（森川鍵藏編、

明治四十五年五月八日森健郎刊、文會堂書店）等。